

オフィス町内会



会報 春風号

発行日 平成14年4月1日
 発行 オフィス町内会事務局 代表 半谷栄夫(東京電力)
 連絡先 〒108-8307 東京都港区芝浦4-6-14 東電環境エンジニアリング株内
 オフィス町内会事務局 実行本部 TEL03-3454-0408 FAX03-3452-4815
 オフィス町内会事務局 副代表 結方毅 内田道郎 エドランチ
 編集

つながる

第1ステージの結び
 白色度70全国サミット
 第2ステージの始まり
 白色度70クラブ設立



コーディネーター
 三橋規宏「千葉商科大学政策情報学部教授、元日本経済新聞社論説副主幹」
 パネリスト
 横島庄治「高崎経済大学教授、元NHK解説委員」
 坂 莊「日本製紙株式会社代表取締役社長」
 藤塚哲朗「環境省総合環境政策局環境経済課課長補佐」
 西野和雄「東京都環境局廃棄物対策部長」
 松本秀作「日本青年会議所副会頭」
 半谷栄夫「オフィス町内会事務局代表」
 (順不同・敬称略)

ちょうど良い白さ 白色度70 全国サミット

2001年10月24日、会場に集まった参加者はオフィス町内会の会員企業の皆さんをはじめ、日本青年会議所の会員、全国の自治体関係者、市民の方々と3000人。ポランテアと行政、そして企業の三位一体によるリサイクルの新たな仕組みづくりへの関心の高さがうかがえました。サミットは東京都副知事・福永正通氏のあいさつに始まり、オフィス町内会事務局代表による開催趣旨の説明、脚本家・倉本聰氏の基調講演、そして千葉商科大学教授・三橋規宏氏をコーディネーターとするパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッション
 パネルディスカッションでは、これまでの運動の成果として白色度70再生コピー用紙が官公庁と大企業ではおおむね定着したことが評価されるとともに、これからの目標は、コピー用紙ユーザー一般企業、一般ユーザー、そしてまだ白色度70を採用していない全国自治体に普及定着させることだと確認されました。そして、この目標が達成されるためには、これまではポランテアリーな活動だった運動が社会的・経



「北海道で考える」
 倉本聰氏は、森の摂理について話されました。森の木は、自ら

サケもクマもトリも、森が生かす。

人間リサイクル

オフィス町内会が日本青年会議所と連携して行った再生コピー用紙の白さについて考える「白色度70サミット」は、1998年の東京都庁大会議場での開催を皮切りに、大阪、札幌、北九州と日本を縦断して開催されてきました。そして、昨年の10月にその集大成として、ちょうど良い白さ・白色度70全国サミットが東京都庁大会議場で開かれました。



の寿命をまっとうすると地に倒れて養分となり、子孫に受け継がれる更新される。まさにこれはリサイクルの見本だ。また、森の川に上つてくる鮭はクマに捕食され、残りは鳥がつかい、さらに残骸は海へと流され海洋生物の栄養となり、鮭も育てられてふたたび川を上る。そんな「鮭のリサイクル」も興味深い話でした。

森は森として存在し森林資源を生み出すだけでなく、あらゆるものつながっています。人間にとつては、水や空気の清浄も果たし、生命維持のために不可欠なものを生み出してくれま。さて、人間は森とつながっている。

経済的な仕組みへパトナタッチさ、製紙メーカーやサプライヤー側とユーザー側との間で、互いに納得して連携できるパートナーシップを築いていくことが鍵となると結論づけられました。

1994年の白色度意識改革プロジェクト懇話会以来、白色度運動はいよいよ次のステージに向かいます。

「北海道で考える」
 倉本聰氏は、森の摂理について話されました。森の木は、自ら

白色度70クラブ 始まる

今年の2月1日、「白色度70クラブ」第1回ミーティングが開かれました。この集まりは、オフィス町内会と日本青年会議所とが連携して「白色度70サミット」での結論を受けとめ、さらに白色度70運動を進展させていくために環境省、経済産業省、経済団体、製紙メーカー、製紙関連団体、一般企業、一般ユーザー流通チャネルの方々に呼びかけをして設立されたものです。

白色度運動の第2ステージ スタート盛り上がる

ちょうど良い白さ

白色度70 CLUB

コピー用紙ユーザーの過半数以上を占める一般企業、一般ユーザーへの普及が、今後の白色度運動のテーマです。このテーマに取り組んでいくための具体的な活動として、運動の情報交換、普及のための戦略立案を行い、この活動の事務局・実行部隊であるオフィス町内会と日本青年会議所に助言・指導をいただくというのが白色度70クラブです。

今回のミーティングの前半では、メンバー自己紹介をかねた「白色度70クラブ」の第一印象を話し合いました。その後、事務局よりクラブの具体的な進め方として、学識経験者の方々にあては情報共有化と各方面への情報発信、行政側は一般ユーザーを対象とした啓蒙活動、メーカー・サプライヤー側はユーザーに向けた広報活動、流通チャネルでは白色度70商品の紹介とラインナップの整備、ユーザー側としては経済団体連合会の協力要請や環境ISO取得企業への啓蒙といったことなどが案として発表され、初顔合わせのミーティングながら、盛んなディスカッションが3時間余り行われました。

現在のコピー用紙市場にはバルブ紙・白色度80・白色度70のほか、輸入のバルブ紙が投入され輸入紙がもっとも廉価で販売されていること、一般ユーザーの間では白色度の認知度がまだまだ浸透していないことなどから、白色度運動第2ステージの行方はまた手探りですが、環境意識がありながらも白色度について認識がないために白色度80を使用しているユーザーが多くなることなどが指摘され、今後の運動の中心の対象とすることが確認されました。

第2回のミーティングは初夏に行われる予定です。



- 【白色度70クラブのメンバー】
- リーダー
 三橋規宏（千葉商科大学政策情報学部教授、元日本経済新聞社論説副主幹）
- メンバー
 横島庄治（高崎経済大学地域政策学部教授、元NHK解説委員）
 枝廣淳子（環境ジャーナリスト）
 川口幸男（経済産業省製造産業局紙業生活文化用品課長）
 藤塚哲朗（環境省総合環境政策局環境経済課課長補佐）
 永松恵一（社団法人経済団体連合会常務理事）
 久原義己（アスベル株式会社取締役環境・品質マネジメント・スプレッド）
 小林珠江（株式会社西友 執行役員環境推進室室長）
 藤森克子（生活協同組合コープとうきょう 理事環境部長）
 山口秀和（株式会社セブンイレブン ジャパン 総務本部環境推進部総括マネージャー）
 堀 隆男（財団法人古紙再生促進センター 常務理事）
 大居昌彦（日本製紙連合会 参事バルブ・古紙部長）
 池本 滋（王子製紙株式会社 常務執行役員洋紙事業本部長）
 二瓶 啓（日本製紙株式会社 技術本部環境部長）
 松本秀作（社団法人日本青年会議所 平成14年度会頭）
 半谷栄夫（オフィス町内会事務局代表）
- アドバイザー
 辰瀨和男（日本エッセイスト・クラブ専務理事、元朝日新聞「天声人語」）
 寄本勝美（早稲田大学政治経済学部教授）
- 事務局・戦略実行部隊
 山下武則（社団法人日本青年会議所環境運動推進委員会委員長）
 結方 毅（オフィス町内会事務局 副代表）
 佐久間信一（オフィス町内会事務局アドバイザー、株式会社ダイナックス都市環境研究所取締役主席研究員）
 (順不同・敬称略)

さあ、肩の力を抜いて リサイクル！

株式会社アプア赤札堂総務部 総務課 課長 小川一郎

リサイクルは 母の声

「リサイクル活動を担当している
と、地道に継続することの大切さ
を実感します。そのためには、肩の
力を抜くことがコツかなと思いま
す。当社が分別ボックスに段ボ
ール箱を使っているのもそういうこ
とです。コスト的に力んでも活動
が続きなければしょうがありません
から、リサイクルを楽しめるよ
う、分別ボックスの所には、紙は
リサイクル・紙源にもどしましよ
うなんていうダジャレのキャッ
チフレーズを貼ったりもしていま
す。それから、ああしろころし
と、自分率先してやることも大
うか。」



「当社の古紙回収量は本部事務所だ
けなので月平均280キロほどで
すが、18店のスーパーマーケット
では、古紙以外の資源回収にも取
り組んでいます。昨年1年間の回
収量は、食品トレー14トン、牛乳パ
ック33トン、ペットボトル41トン、
流通用のプラスチックハンガー23
トン、天ぷら油89トンです。この
うち牛乳パックは売却代金をリサ
イクル事業に活用していただくた
めに地元の自治体のリサイクル基
金に寄付しています。」



リサイクルは 皆さんの声

ななくん

今夜はサケづくしだね

お昼もサケ弁

今朝もサケなんだ

サケの塩焼き

サケの味噌汁

サケの焼き

サケの味噌汁

俺は熱くないぞ...

上香るシロツメクサの押し花は
紙に息吹をうふううと淡い
ぶん

今号の短歌

白色度運動の 折り返し地点

新井商店代表取締役
新井勝夫

これまで10年余
りのオフィス町内会活動を
顧みて、これから先の5年、10
年、さらに未来を考えるうえ
でちょうど節目となってくれ
るのがこの本ではないかと思
います。白色度70運動の着実な
成果は、古紙の回収にたずさ
わる私どもの仕事の現場におい
ても、回収される古紙の種類や量
古紙需要の高まりなどから実感
できることでした。さて、これ
からは白色度70がもっとひろく



新井夫人も白色度70を
応援してくださっています。

もう、 読んだ？

昨年の白色度70全国サミット開催と同時に発刊されたオフィス町内
会活動と白色度運動の本「みなさん、もうお読みになってください
ましたか？ 私たちの活動に開いて下さっている3人の方に、こ
の本の読後感をうかがいました。」

企業の良心を見る

エッセイスト 犬養亜美

白色度70は、フランス語で云う
「blanc et vert」。さらしてない
自然な生成の色で、美しい。漂
白してできる白よりも、ずっと
エレガントで上品な色だ。今な
ら違和感のない色を「白色度70
」と、「白」を強調する必要があっ
た点に、10年前の社会の「白さ
へのこだわりと、理解を得るオ
フィス町内会の苦心がにじんで
いる」と思う。



白色度70応援します

TBSサンワーク 井出良子

アメリカでは30年以上前から
企業の環境貢献の度合いや女性
や少数民族の処遇、労働環境へ
の配慮など、企業の良心を軸に
企業を評価する運動がある。21
世紀の日本も、それらを評価規準
にする時代になっている。

平日頃、オフィス町内会の落ち
着いたご活躍には賛同、感銘を

世間一般に知られていく段階で
す。今は、折り返し地点。道の
りはまだ半分、でもゴールは彼
方に見えます。安定して回る大
きなリサイクルの輪を築いてい

くために、この本がひとりでも
多くの人の目に触れ、意識を動
かしていくことを期待します。



にお弁当の空き折りやお菓子の
袋などが入り、手作業で分別せ
ざるを得ないのも現状のよう。
日々の古紙分別は煩雑な雑事か
も知れないが、実は企業の、そし
て個人の良心を照らす鏡の役割
もしている。小川が大河になる
ような、折角のいい潮流の活動
なのだから、陽気に明るく、楽し
んでリサイクル
してほしい。

事務局通信

白色度運動新展開へのつながり。
アプア赤札堂さんと住民の方々と
のつながり。本の出版から期待でき
る新しいつながり。今号の会報のテ
ーマは「つながり」でした。

「白色度70がちょうど良い」の出版で、
私たち事務局にとっても大忙しの状
態が続きました。特に「白色度70運
動」については既に新たな企画が進



会員回収会社のリサイクルサービスの
戸川秀彦さんに今回の取材をさせて
いただきました。
どうもありがとうございます。

困ってるんです。

古紙相場 大暴落

古紙の相場が暴落しています。前年比75%ダウ
ン。古紙が余っている状態です。古紙が売れな
いと、みなさんの回収負担金に影響がおよぶば
かりでなく、リサイクルの輪の回転に支障をき
たします。
そこで、あたりまえのことですが、あらためて
お願いします。
まず、再生紙製品をできるだけ使いましょ
う。使わなければ輪は回りません。
それから、分別を徹底してください。われわれ
の古紙ストックヤードでは、回収した古紙の再
分別を手作業で行っています。これくらいいい
かという小さなリール違反の積み重ねが回収コ
ストアップにつながってしまいます。
ちょっとしたことですが、古い習慣、古い習慣
からすれば面倒なことです。でも一人一人がリ
サイクル時代の思考、意識を持てば誰にでもで
きることです。ご協力お願いします。



行中です。がんばらなくては... (結
驚くほどの早さでサクラが花を咲
かせ、13年度も残すところあとわず
か。自然とわくわく、ドキドキ。
「わくわく... 希望に充ちた14年度」
思いながら心の中わくわく。
「ドキドキ... 古紙の市況動向」
考えながら心の中ドキドキ。14年度の
当初売却単価決定まであとわずか
... (内)